

# 2023年度ドッジボール日本代表(マルチボール)選考会実施要項

一般財団法人日本ドッジボール協会

1、主催 一般財団法人日本ドッジボール協会

2、主管 一般財団法人日本ドッジボール協会 国際委員会

3、募集する選手

以下の条件を全て満たす選手とする。

- (1)2023年度中有効なJDBA競技者登録を行なっているまたは登録可能な選手
- (2)2023年4月1日時点で満15歳以上の選手
- (3)身体能力が秀でている選手(スポーツ経験者)

4、選考方法

以下の方法により実施する。

- (1)書類審査  
ドッジボール日本代表選手を目指すための基本的な意欲と真摯さを確認する。
- (2)実技審査  
フィジカルチェックとドッジボールの基本技術力の確認、およびマルチボールルールへの適性を確認する。
- (3)面接審査  
ドッジボール日本代表を目指すためのビジョンと具体的な意欲の確認、および社会性や集団活動に適應できるか確認する。

5、審査方法

各審査ともに評価を数値化し、各評価項目の合計点が優秀な者を理事会承認を経て2023年度ドッジボール日本代表選手とする。

- (1)1次審査  
書類審査のみの評価にて行う。書類審査不合格の者は2次審査を受けることはできない。
- (2)2次審査  
書類審査・実技審査・面接審査、全てにおいての合計点で評価を行う。

6、選考期日および会場

- (1)書類審査  
提出期日2023年6月30日(金)必着
- (2)実技審査および面接審査  
2023年7月9日(日)9:30~16:30  
佐野市立城北小学校体育館(栃木県佐野市堀米町1156)他、近隣施設

7、選考手数料

1次審査合格の者のみ2,000円(7月9日受付時に徴収)

8、その他

- 本選考会の申込みにあたっては、別紙の『2023年度日本代表選手選考にあたっての留意事項』を熟読ください。
- 妊娠中の方は選考の対象外としますので、応募はご遠慮ください。また、未成年者は実技審査受付時、所定の保護者承諾書を提出してください。
- いかなる理由であっても、実技審査会場内に申込み選手以外の者の立ち入りはできません。
- 実技審査において、自家用車にて参加する者は、隣接する城北地区公民館(栃木県佐野市堀米町1173)駐車場の使用をお願いいたします。
- 本件に関するお問い合わせは、JDBA公式サイトのお問い合わせから行ってください。

## 2023年度日本代表選手選考にあたっての留意事項

一般財団法人日本ドッジボール協会

### 1、2023年ドッジボール日本代表の派遣予定について

本年はワールドカップ予選が開催される年に当たります。現時点で12月14日～17日（遠征期間12月12日～19日）にサウジアラビアのリアドという都市で開催されるという情報が入っております。

詳細の連絡は届いていないため概算となりますが、渡航・滞在費用についての現時点での見積額は一人当たり約40万円となっております。

JDBAとしては主催者からの中止の決定がない限り派遣する方針ですが、万が一、中止となった場合、実施済みの国内合宿等の費用の補填は行いませんので予めご了承ください。（海外渡航に関するキャンセル費用が発生していた場合は、JDBAにて負担いたします）

### 2、日本代表候補選手制度の廃止について

本年より日本代表候補選手の選出は実施いたしません。このことに伴い、内規として取り扱ってまいりました『前年の日本代表選手は、当該年においては日本代表候補選手からスタートする』という仕組みも廃止となります。

日本代表の経験の有無に関係なく、日本代表を目指す全ての選手は同一の申し込み、及び審査を受ける必要があります。

### 3、1次審査（書類審査）の合否判定について

1次審査については形式審査（申し込み要件を満たしているかどうか）および最低限の意欲・社会性を有しているかどうかで合否判定を行います。

書類作成の際は、以下の点に注意を払って作成をしてください。

- ・実施要項2の各項目を全て満たしているか？
- ・申し込み選手の自筆で作成されているか？
- ・適切な写真を貼り付けているか？（プリクラ不可）
- ・記述式の設問において、内容が著しく乏しいものではないか？

1次審査の結果については日程の都合により不合格者のみ7月2日までに通知させていただきます。

### 4、不合格者の評価開示について

不合格者については、申し込み選手本人の申し出により、評価の内容をお知らせすることができます。不合格通知を受けてから5日以内に所定の方法にて申し出を行ってください。

なお、開示手数料として3,000円を指定の方法にてお支払いいただきます。